# 令和2年度一般会計2月補正予算(第7号)概要

[一般会計] (単位:百万円、%)

令和2年度	区分	予算額	財	源	内	訳
			国 庫	県 債	その他	一般
	現計予算額	1, 098, 836	218, 295	52, 119	278, 734	549, 688
	補正予算額 (第7号)	804	5, 052	14, 341	<b>▲</b> 14, 561	<b>▲</b> 4, 028
	補正後現計予算額 (A)	1, 099, 640	223, 347	66, 459	264, 173	545, 660
令表	和元年度2月現計予算額(B)	970, 744	<ul><li>・新型コロナウイルス感染症対応分の補正額: ▲1,769</li></ul>			
				/ 1.7. A 19EK/K	.,	

128, 896

13.3

(注)精査の結果、計数に異同を生ずることがあります。 内訳は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

增減率(%)

- 百万円
- ・経済対策(国補正予算対応)分の補正額:47,141百万円
- ・通常分(上記以外)の補正額:▲30,489百万円

(単位:百万円)

・東日本大震災津波関係分の補正額:▲14,079百万円 令和2年度の大震災津波関係予算の累計:235,429百万円 平成22年度7.8号補正からの累計:3,978,819百万円

# [予算編成の考え方]

增減額(A)-(B)

比

較

- 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している中小事業者への経営継 続支援、大雪による農業被害や除雪への対応など喫緊の課題に対応する予算を計上
- ・ 国の補正予算(第3号)を活用した国土強靱化緊急対策に要する公共事業等の予算 を計上
- 県税等歳入の最終見込みや事業費の確定に伴う所要の整理等を実施

#### 〔主な事業〕

• 別紙のとおり

# [一般財源の内訳]

令和2年度 区 分 補正予算額 補正後 現計予算額 (第7号) 現計予算額 税 (\*1)212, 309 **▲**8, 133 204, 176 地 方 交 付 税 等 (※2) 284, 614 **▲**5, 762 278, 852 臨時財政対策債 22, 476 **▲**1,004 21, 472 債 県 減収補填債 9,539 9,539 繰 入 **▲**2, 126 金 11, 148 9,023  $\mathcal{O}$ 佃 19, 141 3,458 22, 598 計 549,688 **▲**4, 028 545,660

※1 県税等:「県税」「地方消費税清算金」「地方譲与税」の計

※2 地方交付税等:「地方交付税」「地方特例交付金」の計

(注) 内訳は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

# 令和2年度一般会計2月補正予算(第7号)における主な事業

〔新〕は新規事業

通常分

(補正予算額:14,883 百万円)

新型コロナウイルス感染症対応分

(補正予算額: ▲1,769 百万円)

1 情報提供・共有 関連

(▲ 2百万円)

#### 2 サーベイランス・情報収集 関連

(126 百万円)

・<u>地域外来・検査センター整備事業費</u> 118 百万円【補正後現計 271 百万円】〔保健福祉部〕 地域外来・検査センターの設置・運営に要する費用が当初の見込みを上回ったことによる増額

#### 3 まん延防止 関連

(▲ 2,553 百万円)

・<u>新型コロナウイルス感染症予防緊急対策費</u> 12 百万円【補正後現計 40 百万円】〔総務部〕 コロナ禍で避難所が開設された場合に備え、テントやオストミー対応ポータブルトイレ等を備蓄

#### 4 医療等 関連

(▲ 2,237 百万円)

- [新]・<u>新型コロナウイルス感染症対応医療従事者危険手当支給費補助 104 百万円〔保健福祉部〕</u> 入院患者の診療や検査に携わる医療従事者の待遇向上に要する経費を補助(補助率 定額 4,000 円/人日)
- [新]・<u>新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 41 百万円 [保健福祉部]</u> 医療従事者のワクチン接種調整、相談窓口の整備などワクチン接種体制の整備に要する経費

## 5 教育 関連

(1,367 百万円)

- ・公立大学法人岩手県立大学運営費交付金 26 百万円 (既存予算の整理を含む補正額: ▲40 百万円)
  【補正後現計 3,850 百万円】[ふるさと振興部]
  遠隔授業の導入に備え、無線LANアクセスポイントなど環境整備に要する経費を交付
- ・<u>県立学校ICT機器整備事業費 196 百万円【補正後現計814 百万円】〔教育委員会〕</u> 県立高校における学びの保障のための生徒用端末(4,320 台)等の整備に要する経費
- ・ 校舎大規模改造事業費 1,786 百万円 (既存予算の整理を含む補正額:1,670 百万円)

【補正後現計 4, 292 百万円】〔教育委員会〕

県立高校の普通教室等へのエアコン整備に要する経費

# 6 経済・雇用対策 関連

(1,369 百万円)

・バス運行対策費 66 百万円(既存予算の整理を含む補正額:68 百万円) 【補正後現計216 百万円】

[ふるさと振興部]

新型コロナウイルスの影響で乗車人数の下がったバス路線の維持を図るため、国庫補助制度に基づき、運行 欠損額に対する補助対象額を拡充し、路線バス事業者を支援(補助率 1/2、対象路線 26 路線)

- [新]・ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策基金積立金 238 百万円〔文化スポーツ部〕 令和3年度に実施するホストタウン等における感染対策に要する経費を基金に積立て
  - ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時基金積立金 1,533 百万円【補正後現計 2,494 百万円】 <u>「商工労働観光部</u>」 感染症対応・対策資金の融資により後年度に発生する利子及び保証料補給補助に要する経費を基金に積立て
- [新]・<u>地域企業経営支援金支給事業費補助 3,152 百万円〔商工労働観光部〕</u> 感染症対策に取り組みながら事業を継続する中小企業者等に対し、支援金を支給(1 店舗当たり 40 万円)
- [新]・<u>林業成長産業化総合対策事業費(林業経営体能力向上支援対策) 125 百万円〔農林水産部〕</u> 落ち込んだ木材生産に対応するための造林や除伐等の実施に要する経費

7 その他 (160 百万円)

• <u>管理運営費(指定管理) 125 百万円 [各部]</u> 感染症の影響により利用料金収入の減少等が発生している指定管理施設の維持に要する経費

国の補正予算への対応事業

(補正予算額: 47.141 百万円)

#### 1 経済構造の転換・循環 関連

(10, 215 百万円)

- [新]・<u>担い手確保・経営強化支援事業費 296 百万円〔農林水産部〕</u> 意欲的な地域の担い手に対し、農業用機械や施設の導入を支援(補助率 1/2 以内)
  - ・経営体育成基盤整備事業費 4,438 百万円【補正後現計9,860 百万円】〔農林水産部〕 営農の効率化及び担い手の確保・育成を図るため、生産基盤の整備等に要する経費
- [新]・合板・製材・集成材国際競争力強化・輸出促進対策事業費 825 百万円〔農林水産部〕

原木を低コストで安定的に供給するため、路網の整備・機能強化、高性能林業機械の導入や間伐材生産等に 要する経費

- 都市計画道路整備事業費 1,229 百万円【補正後現計2,238 百万円】〔県土整備部〕 都市計画に基づく街路整備に要する経費
- <u>産業教育設備整備費 931 百万円【補正後現計 959 百万円】〔教育委員会〕</u> 県立高校におけるデジタル化等に対応した産業教育に必要な実験実習設備の整備に要する経費

#### 2 安全・安心の確保 関連

(36,926百万円)

- ・<u>障害者支援施設等整備費補助 130 百万円 (既存予算の整理を含む補正額:▲103 百万円)</u>
   <u>【補正後現計 181 百万円】〔保健福祉部〕</u>
   障害者支援施設等の整備に要する経費を補助(補助率 3/4)
- かんがい排水事業費 228 百万円【補正後現計 485 百万円】〔農林水産部〕 農業用水の安定的な確保や水管理の効率化等のため、基幹的農業水利施設の整備に要する経費
- ・経営体育成基盤整備事業費 2,655 百万円【補正後現計9,860 百万円】〔農林水産部〕 営農の効率化及び担い手の確保・育成を図るため、生産基盤の整備等に要する経費
- ・治山事業費 445 百万円 (既存予算の整理を含む補正額:325 百万円) 【補正後現計 1,635 百万円】 〔農林水産部〕 山地災害から県民の生命・財産を守る治山施設の整備に要する経費
- ・<u>水産生産基盤整備事業費 204 百万円【補正後現計399 百万円】〔農林水産部〕</u> 水産物の安定的な提供・国際化に対応するため、漁港・漁場等の生産基盤の整備に要する経費
- ・ 水産物供給基盤機能保全事業費 394 百万円【補正後現計 752 百万円】〔農林水産部〕 漁港、漁場施設の長寿命化等のため、機能保全計画に基づく機能保全工事に要する経費
- ・<u>道路環境改善事業費 14,393 百万円(既存予算の整理を含む補正額:14,341 百万円)</u>
  【補正後現計 26,269 百万円】〔県土整備部〕 道路や橋梁の補修等道路環境の改善に要する経費(舗装補修、橋梁補修・補強、トンネル等補修)
- 地域連携道路整備事業費 1,608 百万円 (既存予算の整理を含む補正額:1,572 百万円)
   【補正後現計 6,455 百万円】〔県土整備部〕
   バイパスやスマートインターチェンジアクセス道の整備に要する経費
- ・河川激甚災害対策特別緊急事業費 1,844 百万円 (既存予算の整理を含む補正額: 2,260 百万円)【補正後現計 4,358 百万円】 [県土整備部]洪水のあった河川改修の実施に要する経費
- ・ 砂防激甚災害対策特別緊急事業費 1,360 百万円【補正後現計2,863 百万円】〔県土整備部〕 土石流等により激甚な災害が発生した荒廃渓流における対策工事に要する経費

## 通常分(国の補正予算対応事業以外)

(補正予算額: ▲30,489 百万円)

#### [新]·被災農業者緊急支援事業費 1,645 百万円〔農林水産部〕

令和2年12月の大雪により被害を受けた農業用施設等の再建を支援(国庫補助を除いた農業者負担について、 県・市町村が支援)

# [新]·<u>林業成長産業化総合対策事業費(被災施設等対策)</u> 15 百万円〔農林水産部〕

令和2年12月の大雪により被害を受けた特用林産振興施設の再建を支援(国庫補助を除いた生産者負担について、県・市町村が支援)

除雪費 3,151 百万円【補正後現計6,429 百万円】〔県土整備部〕

県管理道路の除排雪に要する経費を増額

震災分

(補正予算額:▲14,079百万円)

• 地域連携道路整備事業費 140 百万円【補正後現計 18,563 百万円】〔県土整備部〕

まちづくり連携道路や復興支援道路の整備に要する経費